

提供年月日	令和 8 年 2 月 5 日
団 体 名	長浜まちなか地域づくり連合会
担 当 者 名	大野、田中
連 絡 先	0749-64-2753

## こども Do まんなかひろば&米川・かわまちづくりについて（ご案内）

令和 6 年 5 月からスタートした「こども Do まんなかひろば」も、先月で 20 回を数えました。多くのこどもたちの参加と共に、数多くサポーターの支援に支えられています。

一方、2019 年から取り組んでいる「米川・かわまちづくり」ですが、一昨年から「ビワマスプロジェクト」をスタート。数年後（3～4 年後）の米川への母川回帰（遡上）を願って、稚魚を放流します。今回は、わずかな試みしか過ぎませんが、かつての自然が豊かで、資源に恵まれていた米川再生への取組の一つと考えています。

下記により、お知らせしますので、報道および取材方、よろしくお願いします。

### 記

## 1 こども Do まんなかひろば

- (1) 支援サポーターの募集 別添のチラシのとおり
- (2) “ことてとて” ひろばの開催 別添の提供資料のとおり  
令和 8 年 3 月 7 日(土) 午後 1:30～3:30  
長浜まちづくりセンター 会議室 1C

## 2 米川・かわまちづくり

- (1) 【ビワマスプロジェクト】 第 4 回米川フォーラム 「ビワマスの放流に参加しよう！」  
別添の提供資料のとおり  
令和 8 年 3 月 21 日(土) 午前 10:00～12:00  
長浜市曳山博物館 自由広場&伝承スタジオ

### 【お問い合わせ】

〒526-0037 滋賀県長浜市高田町 12-34 さざなみタウン・長浜まちづくりセンター内  
長浜まちなか地域づくり連合会 ☎ 0749-64-2753 fax 0749-64-2753

✉ ntd.rengoukai@gmail.com

担当：田中（携帯 090-8881-9093）

## “ことてとて”ひろばの開催について



のんびり絵本ひろば

### 1 目 的

私どもが、毎月第2土曜日に、長浜まちづくりセンターで開催している「こども Do まんなかひろば」。学校でもない、家でもない、楽しい第三のこどもの居場所づくりをめざしています。

長浜市内でも、同じように、団体や個人がさまざまな悩みを抱え、試行錯誤しながら、こどもの居場所づくりに取り組まれていると思います。

今回、私どものひろばのナカマはもちろん、市内で活動されている皆さんと一緒に、学んだり、互いに情報交換をすることで、私たちの活動をステップアップする機会にしたいと思います。是非とも、参加してください。

### 2 内 容

(1) 事業名 “ことてとて” ひろば ～こどもたちの居場所って？～

(2) 日 時 令和8年3月7日(土) 13:30～15:30

(3) 場 所 長浜まちづくりセンター 会議室1C (〒526-0037 長浜市高田町12-34)

(4) 内 容 ① 講 演 ～こどもたちの現況と私たちの取組～

◇滋賀県フリースクール等連絡協議会・スキニシー学校 代表 池田勝 さん

◇(一社)びわ湖の森のようちえん 代表 西澤彩木 さん

② “ことてとて” トーク “こどもの居場所づくり” って？

Q こどもたちは楽しんでいるの？

Q 本当に来てほしいのはどんな子？

Q こどもたちにどんな場だと思ってもらいたい？ Q 誰のやりたいを実現するの？

Q ひろばに関わってくれるナカマを増やすには？ など

※活動をご紹介しますので、チラシ等をご持参ください。

(5) 申込み 定員 先着 25 名 参加無料

(6) 主 催 長浜まちなか地域づくり連合会

☎64-2753 ✉ntd.rengoukai@gmail.com

共 催 長浜市

右のQRから



しゃぎり体験



森のまつり(湯田地協と共同)



スイーツづくり(大学生&小学生)



## こどもDoまんなか応援サポーター・大募集!

～皆さんの「ワザ」「じかん」をお貸しください～

こどもたちのために何がもっともよいことを常に考え、こども笑顔いっぱいのもちを実現するという「こどもDoまんなかひろば」の趣旨に賛同し、この活動に取り組んでいただける個人・団体・企業などを、「こどもDoまんなか応援サポーター」としています。

お申し込みは  
こちら



### ① あそびのひろば・まなびのひろば

さまざまな遊びの体験や学びの機会をつくり、一緒にこどもたちを育てていただきたいです。「これなら教えてあげられます」「これなら体験させてあげられます」という方、大歓迎です。

●あそび: 昔あそび、竹馬、紙芝居、将棋・囲碁、eスポーツ、ボードゲーム、スポーツ・レクリエーションなど

●まなび: 楽しい講話、読み聞かせ、学習サポート(夏休み)、絵画、自然・科学、楽器演奏、手芸など

※応援サポーターのみならず会場の準備と運営をいただきます。会場の手配、参加者の募集は主催者で行います。なお、こどもの参加費は、原則、無料としています。



### ② のんびりひろば

教えることはできないけれど、「見守りならできます」「こどもたちとお話しはできる」という方も大歓迎です。もちろん、毎月でなくとも、一回だけの参加も結構です。のんびりひろばだけでなく、そのほかのひろばのお手伝いもあります。

### ③ まんぶくひろば

①こどもDoまんなかひろばの開催に合わせ、午前9時から調理を開始し、カレーライスなどの準備をします。

11時30分から、ひろばに参加しているこどもたちと、楽しく交流しながら、食卓を囲みます。調理や配膳などのお手伝いとなります。

②食材(玉ねぎ、じゃがいも、ニンジン、お肉など)の提供も、募集していますので、ご連絡をお願いします。



## 長浜まちなか こどもDoまんなかひろば

日時 毎月・第2土曜日 午前10時から午後3時まで

場所 長浜まちづくりセンター1・2階  
(〒526-0037 長浜市高田町12-34 さざなみタウン内)  
※会場となる部屋の様子は、右のQRからご覧ください。

対象 原則として小学生



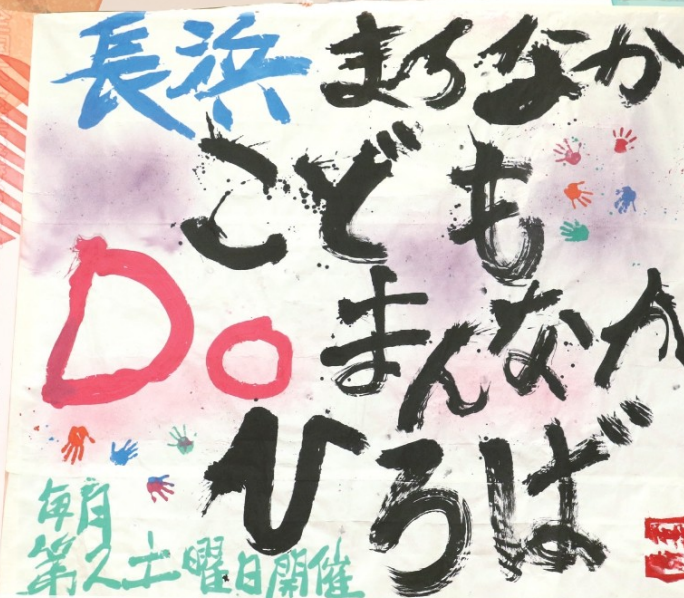
主催 長浜まちなか地域づくり連合会、長浜まちづくりセンター

問い合わせ先

長浜まちなか地域づくり連合会

連絡先 ☎0749-64-2753 ✉ ntd.rengoukai@gmail.com  
〒526-0037 長浜市高田町12-34 長浜まちづくりセンター(☎62-1808)内

ホームページ



さまざまなこどもたちが安心してすごせる・第3の居場所  
みんなでつくる「こどもDoまんなかひろば」

応援いただける 個人・団体・企業  
サポーター大募集!

全国的にみると、こどもの不登校や、自殺、虐待、さらには、子どもの貧困が増加傾向にあるなど、大変、厳しい現実があります。

アフリカには、「子ども一人が育つには、一つの村が必要だ(It takes a village to raise a child.)」といった古くから伝わる格言があるそうです。

つまり、人間が成長していくには、いわゆる村のような社会や共同体の中で、多くの人たちの知恵や力が必要だということです。

ところで、こどもにとって、自由に遊ぶということは、身体心、人間関係、知性、創造性などを育み、人生を自ら切り開く手助けになる貴重な経験となるものです。

シアトルの小学校の卒業式で、牧師のロバート・フルガムは、「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」とのメッセージを送っています。

また、安心して遊べる環境は、多世代の人をつなぎ、子育ての負担を軽減して、地域の魅力をアップさせる重要な地域の社会資源になります。

こうした点を大切にしながら、「こども笑顔いっぱいのまち」をめざして、こどもDoまんなかひろばを、こどもたちが思いっきり楽しく遊べる場にしていきたいと思ひます。

ひろばでのこどもの育ちに寄り添っていただける  
応援サポーターを大募集します。(詳しくは裏面をご覧ください)





# こどもたちには

# チカラがあります

多くの団体・機関、有志、そして、地域の私たちが関わり、さまざまな“居場所”を提供しています。

地域みんなで  
こどもの居場所をささえよう!!



こどもたちには、自分で吸収して成長しようとするチカラがあります。

私たち・大人は、そのチカラを信じ、成長を見守ることになります。

「のんびり」「あそび」「まなび」「まんぷく」といった4つのひろばでのいろんな体験や  
さまざまな人との出会いから、こども自身が、自己肯定感、人や地域社会と関わるチカラ、  
学びの習慣など、将来の自立に向けて生きぬくチカラを育める“居場所”となるよう、取り組んでいます。  
また、“ナカマ”ができるなど、こどもたちの心の“居場所”となるよう、取り組んでいます。

のんびりひろば



まんぷくひろば



あそびのひろば



まなびのひろば



季節のイベント



サツマイモの収穫



米川でヨーヨー流し



米川であそぼう



森のまつり(焼き芋)



森のまつり(森あそび)





# こどもDoまんなかひろば 2月14日(土)



2月14日はバレンタインデー！ 愛情・感謝の日？ 何の日か調べてみようね！



ひとりでもたのしいよ！

バレンタインデーにちなんだイベント開催！

お箏(こと)鑑賞会 スイーツづくり

バレンタイン工作イベント2つ

日 時:毎月第2土曜日 10:00~15:00  
場 所:さざなみタウン (長浜市高田町12-34)  
対 象:原則、小学生

ひろば	開催時間	イベント名	部屋	定員
のんびり	10:00~12:00	のんびりえほんひろば (長浜図書館)	1階 和室	定員なし (入場制限あり) (食堂は事前申込)
	13:00~15:00			
	11:30~12:00			
あそび	10:00~12:00	ボードゲームで遊ぼう(文化スポーツ交流部会) 伝統的ボードゲームと最新ボードゲーム ・カルム(カロム)/MONOPOLY/オセロ/ウボンゴなど	1階 会議室 1C	各20人
	13:00~15:00			
	10:00~12:00	ビー玉ダンボール迷路でタイムトライアル (ダンボールアート作家 ケンパパさん) ※タイムをはかるなど、お手伝いも大歓迎！	1階 音楽演劇 活動室	定員なし (入場制限あり) (食堂は事前申込)
	13:00~15:00			
	10:00~12:00	eスポーツを体験しよう(滋賀県eスポーツ協会) ・体験:『ストリートファイター6』 ※あそびを通じて、様々なことを学べ、成長できます。 みんなとついに、eスポーツしましょう！	2階 多目的ホール	定員なし (入場制限あり) (食堂は事前申込)
	13:00~15:00	「ミニロボ体験教室」→詳しくはウラに ・ミニロボを使ってサッカーゲームに挑戦！ ※持ち物:ある人はミニロボ、ない人はこちらで用意 (ヘイシンイニシアティブ基金 ミニロボ実行委員会)		
	13:00~15:00	バドミントン自由ひろば(文化スポーツ交流部会) ・1人でも、お友達とでも(15名以上の場合、交代でプレイ)	2階 多目的ホール	定員なし (入場制限あり)
まなび	10:00~11:30	しゃぎりを体験しよう(長浜曳山祭囃子保存会) ・曳山まつりでの演奏をめざして！	1階 音楽室	10人
	13:00~14:00	お箏(こと)を体験しよう(茜の会 橋本雅楽悦さん) ・チューリップやさくらを皆さんで 楽しく演奏しましょう！	1階 音楽室	さくらが弾ける人 7人
	14:00~15:00			はじめて参加 7人
	12:00~12:20	バレンタインデーお箏(こと)の調べ ~バレンタインデーにちなんだおごそかな音楽の世界~ ・クールな日本文化を身近に生で体感してみませんか？	1階 フリースペース	定員なし (申込不要)
	10:00~11:00	ボンボンマスコットをつくろう！(山岡陽子さん) ・毛糸でかわいいマスコットをつくってみよう！ 2つ作るマスコットのうち1つは、さざなみタウンの木に飾るよ！	2階 会議室 2AB	各24人
	13:00~14:00			
	10:00~14:00	お菓子づくりにチャレンジ ※持ち物:エプロン、三角巾、マスク ・バレンタインスイーツ(チョコスコーンづくり) (長浜バイオ大学 子ども食堂サークルpoppy)	1階 調理室	小学4, 5, 6年生 10人
	10:00~11:00	お口から元気になろう!! ・世界に1つだけ! My歯ブラシを作ろう(持ち帰れます) (健康推進員長浜まちなか地区、長浜市健康推進課)	2階 会議室 2C	各10人
	11:00~12:00			
	13:00~15:00	Art in English(講師:Ann Roberts & Aya Roberts) ~英語に親しみながら、バレンタイン工作しよう~	2階 会議室2C	10人
まんぷく	子ども学び座			
	10:00~11:30	「のんびり×まなび」 つくってあそぼう、わくわく工作!! 図書館おすすめの本を見ながら、折り紙や工作を楽しもう! ・バレンタインにピッタリの作品づくりも! ※素材持ち込みOK! (長浜図書館と長浜まちづくりセンターがコラボ)	1階 工作室	定員なし (入場制限あり) (食堂は事前申込)
	13:30~15:00			
まんぷく	11:30~13:00	カレーライス(長浜まちなかこども食堂) ●午前のイベント申込とセットでご予約 ●お持ち帰り不可、アレルギー対応なし 協力:長浜バイオ大学子ども食堂サークルpoppy	1階 会議室1AB メルシュディック・ テラス	150食 (材料準備のため 当日申込は不可)

申込方法

お申込みはこちらのQRコードから  
申込開始は、2月5日(木)17:00から



申込期限 2月11日(水)17:00まで

当日受付可能な場合、先着順となります。  
QRコードが使えない時はこちらの電話番号にお問合せ  
0749-64-2753 0749-62-1808  
※火曜日を除く、9時~17時

令和7年度・子どもDoまんなかひろばへのこどもの参加状況

R8年1月23日

長浜まちなか地域づくり連合会

プログラム名		4月	5月	6月	7月		8月				9月	10月	11月		12月	1月	2月	3月	計	
( ) 内は支援者		12日	10日	14日	5日	12日	3日	9日	20~27	23日	13日	11日	8日	15日	13日	10日	14日	14日	( ) 内: R6	
のんびり	のんびりえほんひろば(長浜図書館)	11	10	23		31		7			12	65	15		42	30			246	
	おはなし会(ひろじい)					10		3			13	17	11		18	20			92	
	小計	11	10	23		41		10			25	82	26		60	50			338(301)	
あそび	ボードゲームで遊ぼう(地通・文化スポーツ交流部会)	45	27	24		21					43	33	15		36	38			282	
	eスポーツを体験してみよう(県eスポーツ協会)	29	37	28		24		26					14		27	21			206	
	むかしあそびたいけん(すずめの学校)	37																	37	
	変わり絵で、お話を作って遊ぼう(すずめの学校)					8					10								18	
	手が動く紙人形を作ろう(すずめの学校)															11			11	
	割りばし鉄砲を作って約当てしよう！(有志)	31	31																62	
	ビー玉殿ボール迷宮(ケンババさん)		41	42		26		19			30	26	14		17	24			239	
	ポケモンカードで遊んでみよう(有志)										11								11	
	鬼神懸賞金&大会(遊べるお寺プロジェクトKOSEN)										11								11	
	バドミントン・卓球をやってみよう！(文スポ)			16		23		9					10			33			91	
モルック、ユニカール(文化スポーツ交流部会)		9	8															17		
小計		142	145	118	0	102	0	54	0	0	105	59	53	0	80	127	0	0	985(852)	
まなび	しゃげりを体験しよう(長浜電子保存会)	10	7	8		3		4			5		3		4	4			48	
	こども学び座(まちづくりセンター)	24	36	45		21		26			55	36	22		44				309	
	トーンチャイムを奏しよう(ひびきの会)					10		6			7	5							28	
	お琴を体験しよう(笛の会)					12					10	8	6		12	10			58	
	夏休み書道応援(教員OB有志)								17										17	
	夏休みたんきゅうDAY(千里文化財団・JICA)							17											17	
	お料理づくり(福祉健康部会)		8			11						7			10				36	
	My歯ブラシを作ろう(健康推進員、健康推進課)					21						21			19				61	
	プログラミングで魔法使いになろう(01ワークショップラボ)	15	16	16															47	
	パソコンで音楽をつくってみよう(武野佑輝さん)							7			10	2							19	
	ミニロボ組立教室！(ミニロボ実行委員会)															12			12	
	ふわふわにゃんこをつくろう！											8							8	
	ミニコンサート(フルートアンサンブル)											60							60	
	ミニコンサート(アンサンブルさつき)													45		49			94	
	お正月お琴の調べ(笛の会)																47		47	
	人形劇をやってみよう(長浜市子ども劇場推進会議)							8											8	
	ボンボンマスコットをつくろう！(山岡陽子)																30		30	
	来年の干支を作ろう！(羅定サークル「さくら会」)														7				7	
	書を奏しよう！(金澤雅彦先生、筆花会)															18			18	
	小計		49	67	69	0	78	0	68	17	0	87	147	76	0	163	103	0	0	924(852)
	まんぶく	長浜子ども食堂 (with バイオ大学poppyサークル)	150	150	150		150		150			150	150	130		170	170			1,520(1,500)
	季節イベント	米川遊び、米川まつり				16		83			11									110
森のまつりく湯田共闘>													14	40					54	
計					16		83			11			14	40			0	0	164(152)	
総計 (まんぶく除く)	地区内児童	55.7%	141	153	142	16	129	49	81	0	0	113	107	65	25	144	157		1,322	
	地区外児童	23.6%	49	61	52	0	50	29	39	15	11	65	24	26	15	56	47		539	
	不明	20.7%	12	8	16	0	42	5	12	2	0	39	157	78	0	103	76		550	
	計		202	222	210	16	221	83	132	17	11	217	288	169	40	303	280	0	0	2,411(2,147)
運営スタッフ		68	70	69	15	69	50	60	8	15	69	74	65	25	75	74			806	

## 1 目的

2019 年から取り組んでいる米川・かわまちづくりの一環として、昨年度からビワマスプロジェクトを立ち上げ。昨年度からのビワマスの産卵床づくりをはじめ、今年度チャレンジしたビワマスの人工ふ化、そして、今回の稚魚の放流など、かつて、米川に多く棲息していたビワマス再生へのチャレンジ活動のなかで、あらためて、米川の自然のあり様を見つめ直す機会とします。



ビワマスの稚魚 (2024.4 発見)

## 2 日時

令和 8 年 3 月 21 日(土) 10:00～12:00

※受付は、建物内伝承スタジオで (9:45 から)

## 3 場所

長浜市曳山博物館 (長浜市元浜町 14-8)



石積みした産卵床 (曳山博物館横)



産卵床づくり (with 虎高新聞部)

## 4 内容

○ビワマス稚魚の放流 同自由広場から米川へと放流

琵琶湖博物館特別研究員 藤岡 康弘さん

NP0 近江淡水生物研究所代表 向田 直人さん

※ビワマスには母川回帰の本能があるとされ、3～4年後には、産卵のため、米川に戻ってくるかもしれませんが、その遡上は過酷で、生存率は、0.5%と言われています。

○米川とビワマスのお話

琵琶湖博物館特別研究員 藤岡 康弘さん

## 5 申込み

参加無料

但し、ビワマス放流に参加される場合のみ、右の QR コードから申込を。

・先着 20 組 (小学生と保護者) ・申込期間: 3/5(木)17:00 から 3/18(水)17:00 まで



## 6 その他

◇問合せ先 (主催) 長浜まちなか地域づくり連合会

Tel64-2753    ✉ntd.rengoukai@gmail.com

後援:長浜市



# Yonegawa Note

2025年3月発行



▲米川位置図 元禄9年長浜町絵図



▲米川河口部(大正期)



▲どんどん橋から西向き(昭和30年後半)



この事業は、  
平和堂財団環境保全活動  
助成事業の助成を受けて  
実施しています

あなたも、米川フレンドに  
なりませんか？  
申込先はこちら



Would you like  
to join!

HPIはこちら



制作・編集・発行

長浜まちなか地域づくり連合会

連絡先 ☎0749-64-2753

長浜市高田町12-34 ながはま文化福祉プラザ内 ✉ntd.rengoukai@gmail.com



米川・  
かわまち  
づくり

「ここでな、わしは子どもの時、  
窓からビワマスをつかんだんや」  
「ナマズを石の間でつかみ、  
ゴリが黒い常の数珠になって  
上がってくるのを見てきたんや。  
米川のこつち側も向こう側も  
自分の家や。  
自分の家の中を川が流れていて、  
その川が汚れるのは納得できへんやろう。  
川が汚れるのは  
家が汚れるようなもんなんや」  
というのが片野さんの口ぐせでした。

※片野(筆名)さん 1970年代頃、長年にわたって  
米川の清掃活動のリーダーとして活躍。  
※出典「生活環境主義でいこう！」(総理：嘉田由紀子  
構成：古谷桂信、岩波ジュニア新書(2008.5刊行)

もう一つの曳山 まちなかに残る“キセキ”の川 米川



## I 米川 × 地域・暮らし

### 1. 米川がもたらすおいしいやすらぎ

昔は、舟運の水路、野菜などの洗い場、子どもの遊び場。今も、両岸は石積みで、随所に、水路とも結ぶ石段やカワドが残る。湧水に恵まれ、水質の良い清流が流れる。川近くには、神社や地藏堂、曳山山蔵などが点在し、暮らしと深く結びつく。四季折々に、花木が様々な景色を見せる。私たちの貴重な財産。



▲針屋橋からの風景

▲どんとん橋付近

### 2. 米川に関わる地域の人たち

“川が汚れるのは家が汚れるようなもんなんや”は、米川の清掃活動に取り組まれていた故・片野喜代士さん(米川支流を愛する会会長・昭和50年発足)の言葉。今も、毎年5月から6月に、沿川の自治会が中心となって、県・市の協力のもと、ポイ捨てごみを拾い、雑草や藻の刈り取りなどの河川清掃の活動。米川支流環境づくり協議会や各自治会でも、随時、河川清掃を実施。



▲河川清掃

### 3. 米川の自然再生への取組

米川の水環境を良くし、米川に蛍を取り戻そうと、地域住民で結成された「米川で蛍を愛する会」は、四半世紀、毎年、ホタルの飼育から放流、観賞会など、地道な取り組みを展開。



▲ホタルの放流

▲ホタルの乱舞

## II 治水対策が基本



▲米川の溢水(平成20年)

▲知事米川視察(平成29年)

川幅が狭く、曲折しているため、大雨の都度、洪水が頻発。滋賀県に対応策を要望するも、人家に近く、川底が深いため、護岸のかさ上げや本格的な浚せつが困難。

しかし、滋賀県知事の現地視察を機に、平成30年に、県・市・地元の三者による米川流域治水対策協議会が設置され、令和8年度の完成をめざして、遊水地の整備といった画期的な事業が進められています。

## III 米川・かわまちづくりの展開

平成30年の「ぶらり 長浜まちなか再発見!」(路地裏歩き)を機に、その翌年に、米川の川歩きがスタート。「汚いから遊ぶなどと言われてきたが、遊んでみたい」「東京から移住したけど、まちなかを清流が流れているなんてキセキ」など、感嘆の声。様々なワークショップを開催するたび、みんなのやりたいことがてんこ盛り。“やりたいこと”“できること”からやってみよう、と「米川・かわまちづくり」がスタート。



▲米川まつり(ヨーヨー流し)

▲千本灯火

まちなかの新しい魅力づくりへと!!

### 米川 マザー リバー ゴールズ (MRGs)

まちなかを流れ、地域の人たちの暮らしと密接なつながりを持ち、固有の歴史文化が色濃く残るキセキとも言える米川。地域の顔・誇りとなる水辺空間づくり、やりたい人やできる人の“まぜこぜ”で、関心を寄せる人たちのネットワークづくりを基本に、5つのゴールをめざすなか、まちなかの新しい魅力づくりを展開します。

#### Goal1 米川への関心を高めよう ～まちなかの新しい魅力の発信!～

- 川なかでの遊びや競技、灯ろう流しなど、大人も子どもと一緒に、“米川まつり”を楽しもう。
- 乱舞する蛍の光、川壁に吊るした淡い照明の灯りなどで、米川の魅力を高めよう。
- “米川フォーラム”を開催するなど、米川を地域資源としたまちづくりを考える場をつくろう。



▲灯ろう流し



▲お魚の観察

#### Goal2 米川を美しく、再生しよう ～米川を世界水遺産に!～

- 多様な生き物の生息・生育環境を育み、土砂の堆積や草の繁茂をなくしていくため、置き石を設けるなど、米川を再生しよう。
- 川歩き体験で、小学生、高校生や大学生らが、ポイ捨てごみを拾いながら、足をとられつつ、キャーって楽しんでいます。この川歩きは、川を耕す(サブザブ歩きで、川底の藻が取れ、ビワマスやアユが好む環境へと変化)こととなり、川をきれいにすることにつながっています。
- 米川へのポイ捨てや生活排水のたれ流しをなくすなど、川を汚さない取組を進めよう。
- 米川の豊かな自然景観や、歴史・文化的な景観を残そう。



▲世界水遺産(三島市・源兵衛川)



▲曳山博物館横の置き石

#### Goal3 米川の生き物や水環境をもっと知ろう ～米川を自然水族館に!～

- 米川の環境づくりに取り組んだ多くの先人の教えを大切にし、新たな学びを加えながら、次世代へと米川の良い環境を引き継いでいきます。
- 貴重な動植物など、様々な生き物が暮らしていることや、米川の水質の状態を、観覧会や動画などで知ってもらおう。
- 米川の生き物が生息・生育・繁殖できる場所を保全・再生・創出しよう。



▲魚つかみ

#### Goal4 米川で遊ぼう ～米川をプレイパークに!～

- ペットボトル製の川床(いかだ)に乗ったり、灯ろう流しを追っかけたり、お魚を捕まえ観察したり、子どもたちが、安全に楽しく遊べる場をつくろう。(曳山博物館、長浜幼稚園、どんとん橋付近)

#### Goal5 地域内外の新しいナカマと楽しもう～米川が、人とひとをつなぐ“穀(こしき)”に!～

※穀(こしき) 車輪の軸を受ける部分のこと。

- 大学生をはじめ、応募してくれた米川フレンドなど、地域内外の“やりたい人”“できる人”の「まぜこぜ」で、ナカマの輪を広げて、ネットワークづくりを進めよう。
- 米川の治水や自然再生について、滋賀県・長浜市との協働化を進めよう。



▲市内高校生ワークショップ



▲米川ビワマスフォーラム



▲滋賀県立大学生の川耕

## 米川ビワマスプロジェクト

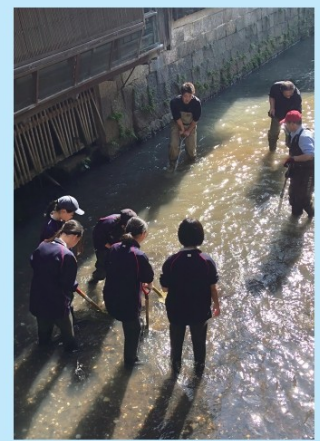
米川には、かつては、多様で豊かな自然に、それに寄り添った美しい暮らしがありました。そんな米川で、子どもたちが生き生きと遊ぶ風景をつくりたい。このことを目標に、これまでの取組に加え、望ましい米川の姿を次世代に取り戻し、環境との共生という大きな課題に布石を打つため、ビワマスが遡上できる環境づくりに取り組みます。

- ビワマスが産卵し、生息し、生育しやすい環境づくりに取り組もう。
- 野洲市・家棟川など、ビワマスの生育活動に協力し、学びます。

米川ビワマスプロジェクトのホームページはこちら



成魚  
付添  
で発見  
された



▲ビワマスの産卵床づくり(with 虎高新聞部)